

2020年5月11日

学会員各位

日本基督教学会
学会誌編集委員長 西原廉太

『日本の神学』60号、論文投稿のご案内

学会員のみなさまには、日頃より学会活動にご協力を賜り感謝申し上げます。

すでにご存知の通り、『日本の神学』は2019年刊行の58号より、掲載論文について投稿制に移行しております。つきましては、下に掲載しました「投稿規程」をご確認の上、ご投稿いただきますよう、お願いいたします。

なお、論文のエントリーは7月1日～8月31日まで、論文データ提出は9月末までとなっております。お申し込みは学会誌編集委員会 (nihonnoshingaku@gmail.com) までお願いいたします。また、エントリーの際には、お名前とご所属と連絡先、執筆なされるご論文の仮タイトルをお伝えいただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

みなさまのご投稿をお待ちいたします。

『日本の神学』論文投稿規程

1. 投稿者は本学会員にかぎる。会費未納の場合は投稿を受理しないことがある。
2. 内容は未発表または他に発表予定のない学術論文であること（なお、既に他言語で発表した論文の翻訳も二重投稿と見做す）。採否は編集委員会が査読のうえ決定する。ただし同一筆者の論文は前回の掲載から2年以上あける。
3. 原稿は縦書き、枚数は400字詰原稿用紙40～50枚以内（注・図表等を含む）とする。Microsoft Wordを原稿作成の標準とする。上記以外を使用の場合は、事務局まで連絡のこと。
4. 8月末日までに投稿希望の旨、学会誌編集委員会 (nihonnoshingaku@gmail.com) にエントリーを行う。その上で9月末日までに論文データ（Microsoft Word）を学会誌編集委員会に送付する。なお、原稿に特殊文字他がある場合は、PDFデータも添付し送付する。
5. 電子データの書式は、縦書き、40字×30行とし、A4空白を入れて16,000～20,000字以内。
6. 稿料は支払わない。ただし、論文のPDFファイルを贈呈する。
7. 表組、図版、写真版などの費用は投稿者が負担する。掲載予定の論文における写真、図版等の権利については、執筆者の責任において予め確認をし、発生した費用を負担しておく。
8. 原稿には表紙をつけ、以下の項目を記すこと。
 - ① 論文タイトル
 - ② 欧文タイトル
 - ③ 氏名
 - ④ 氏名ローマ字表記
 - ⑤ 所属および役職
 - ⑥ 欧文要旨
9. 投稿の際には、現職、連絡先を添付する。
10. 掲載された論文は科学技術情報発信・流通総合システム・総合電子ジャーナルプラットフォーム（J-STAGE）でも公開する。そのため、当該論文の複製権と公衆送信権は学会に委託されるものとする。ただしこれは、執筆者本人による複製権および公衆送信権の行使を妨げるものではない。